



RIテーマ

ロータリーは機会の扉を開く

Rotary Open Opportunities

クラブテーマ

原点から未来へ Get Back To the Future

# 会報

No. 1144

豊橋東ロータリークラブ

2020-2021

第29回例会

事務局：豊橋市花田町石塚 42 豊橋商工会議所内 TEL 0532-56-8566 FAX 0532-39-7520

会長：角谷 歩、副会長：西 崇秀、幹事：木所 壮太、出席・会報委員長：鈴木 康代

令和3年4月21日(水) 12:30~13:30

例会場：ホテルアークリッシュ豊橋 5F ザ・グレイスA 担当：職業奉仕

ロータリーソング「奉仕の理想」/「四つのテスト」：川原 元則 さん

ロータリーの友4月号読みどころ紹介：柴田 國汎 さん

ゲスト 岡谷スチール株式会社 第二営業部チームリーダー 加藤 大季 氏

出席報告

会員総数	計算会員	出席免除者数	欠席	出席率	4月7日修正出席率	ビジター
51名	46名	5名	12名	73.91%	100%	0名

## 会長挨拶

角谷 歩 会長

4月も後半、昨日今日は夏日(25度)となり季節の変化を感じる日々です。新年度に入って3回目の例会ですが、久しぶりの円卓例会・IACと合同例会、・バーチャル方式での職場訪問例会と、徐々に新型コロナ禍に対応した運営が軌道に乗ってきた局面で第4波の襲来により、愛知県では昨日より蔓延防止等重点措置の適用、大阪・兵庫・東京では3回目の緊急事態宣言が射程に入ってきた。またかという思いだが、基本的な感染対策をしっかり行い今できることをしっかりやっていきましょう。

## 本日のプログラム

### 職場見学会

トピー工業バーチャル工場見学  
～鉄鋼消費サイクル：製造から回収再利用まで～



馬淵 紀充 職業奉仕委員長 本日は、職場見学会としてバーチャルでの職場見学を準備しました。まず、予備知識として、鉄の作り方の一つは高炉法、もう一つは電炉法があります。高炉法は鉄鉱石と石炭を高炉に入れ、熱を加えて作る方法、電炉法は鉄スクラップを溶かして鉄を再生産する方法です。映像はトピー工業が電気炉を使い、豊橋市明海町での鉄の生産をしている所をご覧頂きます。もう一つご紹介したいのがサブタイトルの「鉄鋼消費サイクル」です。鉄鋼業界はリサイクルが確立していて、そのサイクル表は、トピー工業と3名の会員で完結しますので、後程ご紹介致します。では、映像をご覧頂きますが、プログラム作成にご尽力頂いた、岡谷スチール加藤様のご挨拶をご覧ください。

岡谷スチール株式会社第二営業部チームリーダー 加藤 大季 氏 豊橋東 RC の皆さんこんにちは。岡谷スチ

ールの加藤と申します。当社は岡谷鋼機のグループ会社でトピー工業の商品を扱う、鉄鋼商社です。本日はトピー工業の製造現場をバーチャル環境でご覧頂きます。トピー工業の東三河の生産拠点は豊橋市明海町と豊川市穂ノ原の2ヶ所、豊橋の工場は、各種鋼材、建設用機材部品、豊川製造所は自動車用ホイール、プレス部品を製造しています。では、映像ご覧下さい。

馬淵 委員長 以上、工場の説明です。後半は「鉄鋼消費サイクル」についてご紹介致します。まず、製造された鉄鋼商品の物流現場について、私の会社、丸み興商の映像をご覧下さい。当社の説明をします。出荷された製品が入荷し、ストックします。オーダーでピッキングしたものは顧客毎に分けられて、出荷待ちの状態となり、荷物が積み上がると顧客先に出荷となります。改めて、鉄鋼物流についてご紹介させて頂きました。続きまして、映像をご覧頂き、ご本人に登場頂いて様々な商品が製造される現場をご覧下さい。(株)シンキレーザの中嶋さん宜しくお願い致します。

中嶋 秀樹 さん 鉄板を機械に載せてレーザー加工機で切断します。光を虫眼鏡でしぼると紙が燃えるのと原理は同じです。そして切った物を搬出します。次は棚から材料を取り出して24時間休まず加工していく機械ですが、残念ながら今は十分な仕事量がなく、2時間位で終わってしまいます。次に曲げる機械で、ものづくり補助金で導入した機械ですが、曲げることも技術が必要です。曲げたものを溶接工場に持って行って、溶接された物をお客様の所に納品するのが私共の仕事です。

馬淵 委員長 ありがとうございます。これは鉄鋼消費にあたる部分ですが、続きまして回収の部分(有)アラモトの新本さん、お願いします。

新本 康欽 さん シンキレーザさんで切り抜かれた鋼板のスクラップを回収します。回収した鉄は厚みで選別し、ガスで小さくします。更にシャリングという機械で細かくし、鋳物の原料にリサイクルしていきます。簡単に見えますが、危険な作業です。

馬淵 委員長 ありがとうございます。以上様々な現場をご紹介頂きました。最後に加藤様からのご挨拶をご覧ください。

加藤 大季 氏 鉄鋼業界はCO2の排出量の多い業界である反面、リサイクルの確立された業界でもあります。今回のバーチャル工場見学で、鉄鋼消費リサイクルの業界の取り組みに少しでもご興味を持って頂けたら幸いです。本日はありがとうございます。

原稿：角園 清 さん / 写真：縣 秀尚 さん